



校訓～自主・創造・躍動

目指す生徒像～自ら学び・心豊かで・たくましい生徒

岩内町立岩内第一中学校

電話 (0135) 62-0333

住所 岩内町字宮園 313 番

岩内第一中学校ホームページ<http://www.town.iwanai.hokkaido.jp/dailchu/> 第15号 令和2年3月11日(水)

## 「 最後まで、前を向いて 」

校長 加藤 秀典

新型コロナウイルスの猛威が日本中を震撼させ、北海道では47都道府県において最大の感染者数が発生し、緊急事態から学校全体の健康・安全を確保することが北海道知事から示され2月27日より臨時休校となっております。その後、国からの要請もあり休校が春休みまで延期され、今日は14日ぶりの登校となりました。この2週の間、日に日に変わる情勢に学校は何をどう進めて良いのか、途方に暮れる日々が続きました。まずは何よりも、3月4・5日に行われる公立高校の入学試験への対応。受験生全員の面接練習や会場下見も含めた事前確認を終えていない状態での休校でしたから、3年生はさぞかし不安だったと思います。高校入試自体が筆記試験のみに変更され、最終確認のために準備していた3年生の登校日もなくなりました。担任二人が担当学級の全家庭を訪問し、健康状態や受検に対する不安や心配などを確認すると、思っていた以上に子どもたちは元気で本番に向けての準備を進めていました。そして、ほとんどの家庭で保護者の方より労いと感謝の言葉を掛けて頂いたことは、両担任をはじめ職員の内は安らぎ、全員無事に受検を済ませたことに安堵したところです。

3年間の中学校生活を締めくくる卒業式は、来賓をはじめ在校生・保護者に見送られることなく、卒業生と教職員のみで16日に行います。卒業式は3年間の中学校生活や9年間の義務教育を終える大きな節目であり、卒業生はもちろんのこと在校生にとってもお世話になった先輩方を送る意味深い機会です。このような重要な行事を簡素化させて行わざるを得ないことへの無念さは、現場の全教職員皆同じ気持ちです。ましてや保護者の皆さんには、義務教育を修了する我が子の姿を見届けて頂けないのは痛恨の極みです。しかし、3年生の保護者の方と話をすることがあり卒業式の体制について話題となった時、その保護者の方が発せられた「何よりも、子どもたちと先生方との最後の時間があるだけで十分満足です！」という言葉に、学校は救われました。

教育現場では、常に危機管理を高め事件・事故の未然防止とともに、問題発生時には迅速な対応を通して確かな解決を進め、再発防止に向けた取組を行います。ただ、今回のような異例といえる問題は防ぎようのない事実です。ならばこの問題をどのように押さえて、これから学校は133名の子どもたちを無事に卒業・進級させられるかです。それには、目の前の情勢としっかり向き合い、臆することなく前進することだと思います。オリンピック3冠2連覇を果たした陸上選手は「過去の栄光に浸らず目の前の挫折に屈することなく常に前を向く切り替えこそが、連覇達成の力になった。」、数々の記録を打ち立て昨年引退した野球選手は「壁は、できる人に、超えられる可能性のある人にしかやっこない。だから、壁がある時はチャンスだ！」、東京五輪でメダル有力視されながら大病を患った水泳選手は「神様は乗り越えられない試練(逆境)は与えない。」など、名言を語っています。49名の卒業生には、一中伝統の晴れの舞台を用意してあげられません。1・2年生の在校生には、皆が憧れ今後の目標とすべき先輩方の凛々しい姿を見せてあげられません。このことは本当に申し訳ないと思います。しかし、今まで133名が歩んできた道程は誰もが認める足跡であり、打ち消すことのできない確かな実績です。変わることはないこの事実を限られた時間ではあってもそれぞれの想いで表現できれば、先輩や後輩に、家族に、そして先生方に間違いなく届くはずで。

保護者の皆様、地域の皆様には1年を締めくくる残り3月の半月においても、一中の子どもたちを時には優しく、時には厳しく見守り、見届けて頂きたいと思ひます。

## 分散登校について

過日、分散登校につきまして、保護者の皆様にご案内させていただきましたが、子どもたちは、日常の活動が大きく制限され、心身のケアも必要になってきていると思っておりますし、新学期に向け、学校に通うという生活のリズムを、徐々に取り戻していくことも重要と考えています。このため、徹底した感染予防対策を講じた上で、学年や学級ごとに登校する「分散登校」を実施することといたしました。

具体的な方法につきましては、ご案内の通りです。改めてお願いになりますが、保護者の皆様におかれましては、趣旨を御理解の上、御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 生徒の学習について

### 1. 学年末試験について

2月27日(木)に予定していましたが、1・2年生の学年末試験は中止とします。各教科の評定は1・2学期の評価、2月26日に学年末試験を実施できた教科はその結果による評価、日常の授業中での取組等を総合的に勘案し、学年末試験を受験できないことで生じる不利益を最小限にとどめるべく配慮をもって決定致します。

### 2. 授業について

今年度行うべき学習内容につきましては、新年度の各教科の授業において適切に指導し、履修漏れがないように努めます。

### 3. 家庭学習について

休校期間中の家庭学習につきましては、下記の内容を参考に学習に取り組めるように御家庭において御指導願います。

- (1) 分散登校日に配布した各教科の課題への取組
- (2) 教科書の練習問題による学習
- (3) ワーク等の副教材(学校で購入したもの)による学習
- (4) 授業ノートを見直し、授業で示された「課題」とその「まとめ」を、改めて家庭学習ノートに整理する学習
- (5) 授業で配布されたプリント類による学習

### 4. その他

文部科学省では、臨時休業期間における生徒の学習の支援の方策の一つとして、「臨時休業期間における学習支援コンテンツポータルサイト(通称「子供の学び応援サイト」)が開設されました。家庭学習の作興に御活用ください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/gakusyu\\_shien/mext\\_00459.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyu_shien/mext_00459.html)

## 生徒の生活について

### 1. 感染予防に細心の注意を!

手洗いが大切です。外出先からの帰宅時、調理の前後、食事前などにこまめに石鹸やアルコール消毒液などで手洗いをしてください。アルコール消毒液等が御家庭にない場合は、手や指がふれる場所を念入りに消毒することをお勧めします。

### 2. 御家庭での体調管理について

本日配布しました「健康観察記録票(両面)」を御活用いただきながら、生徒の健康管理にご指導願います。詳しくは文書をご覧ください。

### 3. 規則正しい生活を!

「早寝・早起き・朝ごはん」は基本的な生活習慣です。規則正しい生活習慣を確立し、免疫力を高めることで、感染症予防に努めてほしいものです。この点につきましても御家庭での御指導をお願いいたします。

## その他

### 1. 安心安全メールの登録をお願いします

休校期間中、安心安全メールにて連絡を配信させていただきました。一方、全家庭の登録に至っていないのが現状です。今後も安心安全メールを活用し、さまざまな連絡を行う予定です。この機会に、どうぞご登録願います。登録方法が不明な方は学校までお問い合わせ願います。また、メールが届きましたら「確認ボタン」のクリックをお願いします。

### 2. その他

休校期間中、お困りのことがありましたら学校までお問い合わせ願います。

岩内第一中 0135-62-0333